社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和02年01月28日

計画の名称	風格ある緑豊かな環境共生都市・福岡		
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	福岡市		
計画の目標	本市の「緑」に関する総合計画である「福岡市新・緑の基本計画」（平成21年5月策定）に基づき、福岡市域における緑の面積の総量を維持するとともに、地元参加等の手続きを経た公園ストックの再編だけでなく、グリーンインフラとしての活用や、Park-PFI制度を利用した再整備を推進することで、市民の豊かな生活空間や、市民が身近な緑や公園に親しみを持てるような、風格ある緑豊かな環境共生都市・福岡を創造する。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	5,400	A	5,400	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)		(R6末)
1	福岡市全市域において、平成29年度と同面積の緑の面積（18,920ha）を維持する。			
	福岡市域における緑の面積	18920ha	ha	18920ha
2	令和6年度までに、身近な地域において緑が豊かであると感じている市民の割合を、30%から55%とする。			
	身近な地域において緑が豊かであると感じている市民の割合	30%	%	55%
3	令和6年度までに、福岡市都心部における緑被面積を、97haから105haに増加する。			
	福岡市都心部における緑被面積	97ha	ha	105ha
4	令和6年度までに、地域の公園に親しみを感じている市民の割合を64%から75%にする。			
	地域の公園に親しみを感じている市民の割合	64%	%	75%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	福岡市	直接	福岡市	－	－	福岡市緑地保全等事業	土地の買入れ、土砂崩壊防止施設等整備	福岡市	■	■	■	■	■	2,324		－
	A12-002	公園	一般	福岡市	直接	福岡市	－	－	福岡市グリーンインフラ事業	都市公園等の用地取得・整備、街路空間・公共施設等の整備	福岡市	■	■	■	■	■	1,208		－
		グリーインフラ都市構築支援事業																	
	A12-003	公園	一般	福岡市	直接	福岡市	－	－	福岡市官民連携賑わい拠点創出事業	都市公園等のPark-PFI制度を活用した整備	福岡市				■	■	200		－
	A12-004	公園	一般	福岡市	直接	福岡市	－	－	福岡市社会課題対応型都市公園機能向上促進事業（モデル事業）	インクルーシブな子どもの遊び場づくり	福岡市			■	■	■	1,548		－
	A12-005	公園	一般	福岡市	直接	福岡市	－	－	福岡市ストック再編事業	施設整備、用地購入	福岡市				■	■	120		－
											小計						5,400		
											合計						5,400		

案件番号：

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額（a）	152	297	70	149	160
計画別流用増△減額（b）	0	0	0	0	0
交付額（c=a+b）	152	297	70	149	160
前年度からの繰越額（d）	0	64	149	31	21
支払済額（e）	88	212	188	159	123
翌年度繰越額（f）	64	149	31	21	58
うち未契約繰越額(g)	45	0	10	0	32
不用額（h = c+d-e-f）	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d)）%	29.6	0	4.56	0	17.67
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係者協議時間を要したため		関係者協議時間を要したため		関係者協議時間を要したため

案件番号：